



## 狸COMICHI 計画概要

2021年11月

## AREA MAP



## PROJECT OUTLINE

名称：狸COMICHI

住所：北海道札幌市中央区南2条西2丁目4-1、5

開業：2022年初夏予定

事業主：株式会社フジタ

総合プロデュース・設計：街制作室株式会社

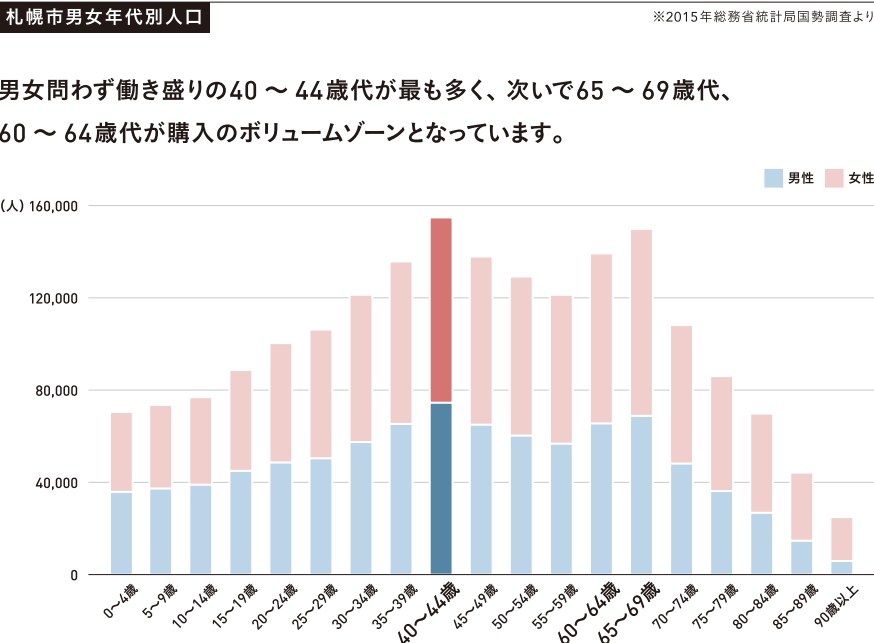
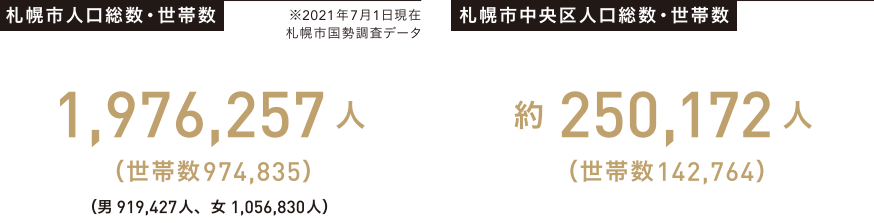
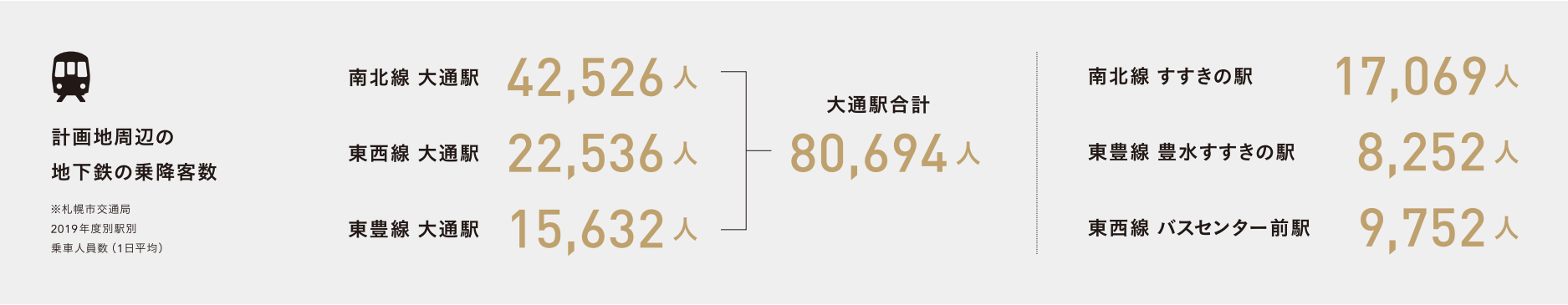
階数:2階建

敷地面積: 674.82m<sup>2</sup>延床面積: 1,086.65m<sup>2</sup>

総貸付面積：約590m<sup>2</sup>

地図データ ©2021 Google 20m









地図データ ©2021 Google 100 m

## 市内主要イベント(2021年度実績)

※2021年7月1日現在 札幌市国勢調査データ

- 7月中旬～8月中旬 **第68回狸まつり**  
(2021年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため「みこし渡御」「ナイトバーゲン」中止)
- 6月9日～6月13日 **第30回YOSAKOIソーラン祭り**(大通公園ほか)  
(2021年は開催延期)
- 8月上旬 **第57回すすきの祭り**  
(2021年開催中止)
- 8月末 **北海道マラソン**  
(2021年開催中止)
- 9月上旬～9月下旬 **さっぽろオータムフェスト大通公園**  
(2020年オンライン開催、2021年未定)
- 2月上旬 **さっぽろ雪まつり 大通会場・すすきの会場**  
(2021年開催中止)

## 2022年7月以降の新設施設情報

- 1  
2022年秋頃竣工予定  
**IKEUCHI GATE (イケウチゲート)**  
札幌市中央区南1条西2丁目
- 2  
2023年春開業予定  
**南2西3南西地区市街地再開発事業**  
札幌市中央区南2条西3丁目  
地下2階地上28階  
(分譲マンション、B2F～7F商業施設、水族館、駐輪場)
- 3  
2023年秋頃開業予定  
**札幌すすきの駅前複合ビル(仮称)**  
札幌市中央区南4条西4丁目  
地下2階地上18階  
(B2F～4F複合商業施設、5F～7Fシネマコンプレックス、7F～18Fホテル)

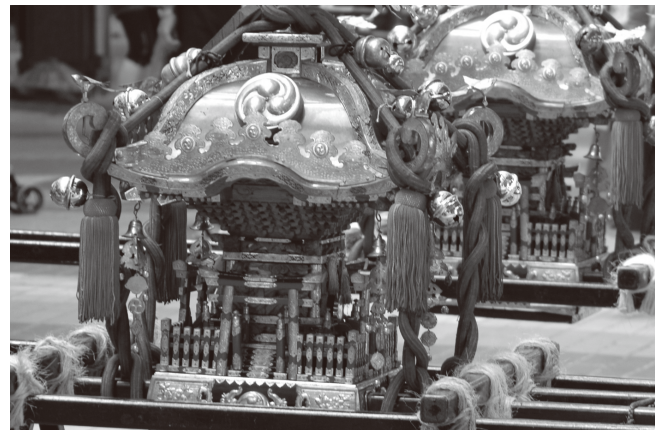


## 開拓時代から続く、北海道最古の商店街のひとつ、それが「狸小路商店街」です

明治6年から現存する狸小路商店街は、北海道最古の商店街の1つで、147年間同じ場所にあり続けています。

この商店街の始まりは、西2丁目から3丁目の両側に軒を並べて商家や飲食店が商売を始めた事に由来し、特に1丁目から3丁目には今でも歴史の長い店舗が集まっています。

2丁目には100年以上の歴史のある、北海道最古のビヤホール「狸小路ライオン」も現存します。現在では、7丁目から8丁目には、古いビルや古民家をリノベーションした素敵な店舗も立ち並び観光客や旅行者だけではなく、地元の大人や若者が利用する店々も増えています。



札幌市の中心部に位置し、市民にも観光客にも愛される狸小路商店街

一番歴史の古い2～3丁目、まさにそこに位置する2丁目に

「札幌市民が楽しめて、来街者が必ず立ち寄る、コミュニティエリア」

「狸小路の歴史に触れ、北海道各地を体感できるEXPOの役割を持つ機能」

そして、「新しい賑わいと、北海道の食文化・観光魅力の発信拠点」

これらの機能を兼ね備えた、ゾーンを創り出します。

1. 北海道の食文化の発信と北海道観光の促進となる業態開発
2. 市民が集い、語らいが生まれるコミュニティの創造
3. 他にはない新たな文化・食シーンが生まれる、ここにしかない機能の追求
4. 札幌の新たな名所となり街に賑わいを創造する、社会的意義のある取り組み
5. 狸小路商店街に日常的に楽しい回遊が生まれる、新しいストリートの創造

北海道食文化発信横丁 + 北海道の食べ歩き市場

# TANUKI KOJI MUSEUM MARCHE

映像で昔の狸小路を映し出し、施設全体が狸小路の歴史ミュージアムとなります。

また、北海道各地の人気店も集まり、各々の店が地域や地元の食文化を紹介、観光PRを行う事で

食を楽しみ語らうだけでなく、「食」を通して地域を発信し、地域と繋がる場になります。

食べて知る食文化、触れて知る地域文化、北海道各地から集まり、北海道各地へと広がる、そして 人と地域が繋がる場の実現

— 『狸小路の歴史』・『北海道各地の食文化・観光魅力』の発信拠点となります—



# 1 狸小路の歴史を知る ミュージアム

施設内共用部の壁面を使い、昔の狸小路の映像を映し、共用部分の随所に、古き狸小路の様子や狸小路の歴史年表等を演出しながら、館全体が狸小路の歴史を知るミュージアムとなります。  
ここは市民も来街者も楽しみながら狸小路の歴史を学べる場所となります。



※資料館の写真は「さっぽろ雪まつり資料館」



## 2 北海道の活魚・生鮮食材が 買える産直市場

北海道ならではの活魚や新鮮な農産物・加工食品が購入できる市場と、売られている食材を料理して食べられるレストランが融合した施設。購入した生鮮食材は、持ち帰るだけでなく、隣接するレストランで調理してもらい食することができます。また、併設する屋台に魚等を持ち込み、調理してもらう事も可能にします。旬の食材を、選ぶ楽しみとその場で堪能する楽しみの両方が味わえます。市民も旅行者も気軽に立ち寄れる、楽しい食べ歩きグルメが体感できる、札幌の新しい食財拠点となります。





# 3 市場の鮮魚を持ち込み その場で調理してもらえる レストラン

1階で売られている鮮魚を持ち込み、好きな調理方法で調理した料理を堪能できる鮮魚売場併設レストラン。刺身、炭焼き、煮付、アヒージョ、フリット等、食材に適したおすすめの調理方法で素材の味を引き立てます。北海道の新鮮魚を気軽に楽しむスポットとして、市民や観光客が集まる街中のスポットとなります。





# 4 北海道各地の料理を楽しむ 屋台ストリート

一区画が小規模で、隣り合った人との会話が楽しめる、カウンター中心の空間を創ります。市民と来街者、お客様と店舗スタッフだけではなく、グループで来ても語らい交流ができる、札幌の新たなコミュニティ文化を生み出します。テラス席も設け、街や通りに賑わいをもたらします。公募等によって集まったご出店者は、全道各地からの人気店や、チャレンジしたい起業家も受け入れ育成し、インキュベーションとしての機能も有し、新しい価値を生み出します。



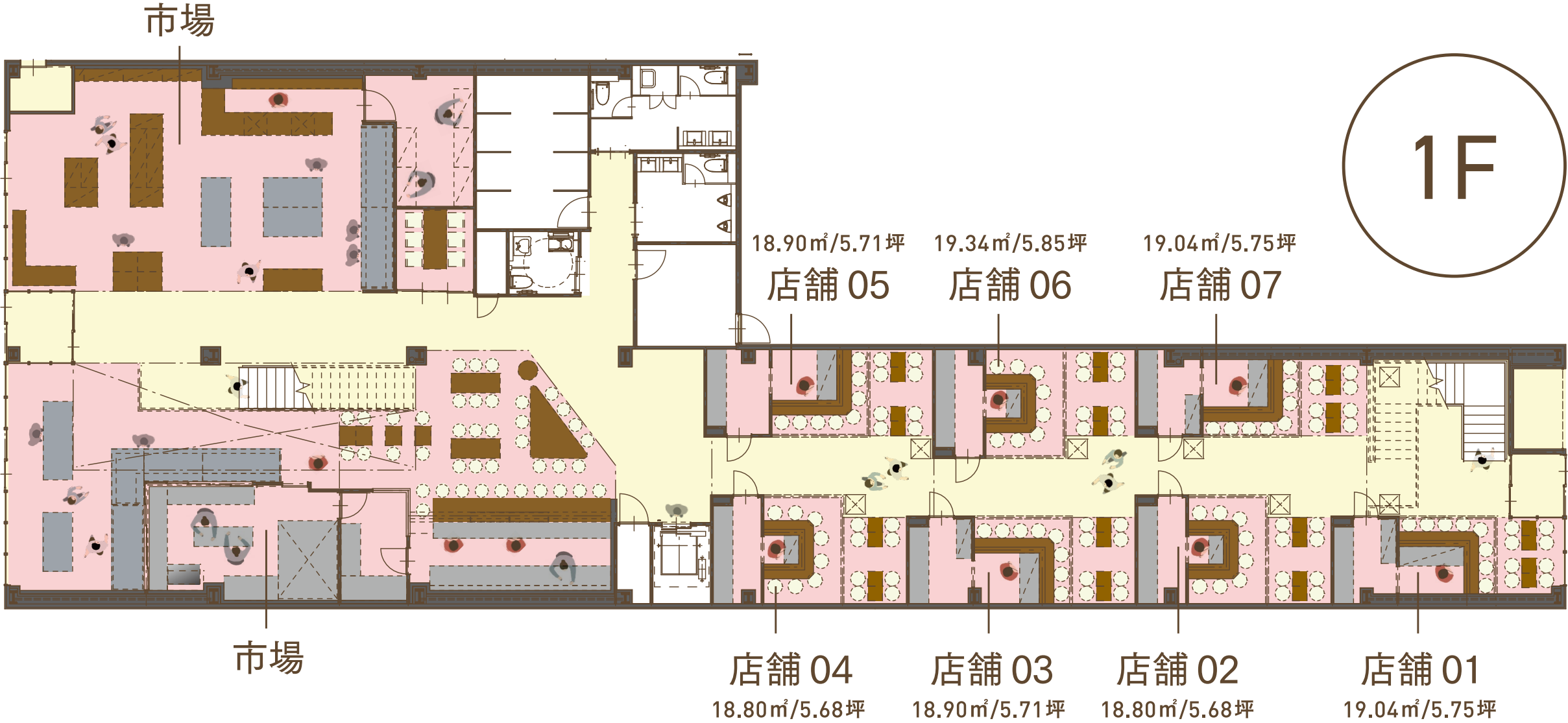


# 5 北海道各地の 情報発信拠点

出店者は、全道各地域から集まっていただき、施設内のPRスペースにおいてそれぞれの地域の映像や写真を流すことにより、来店者に対して、食と共に地域の魅力を伝え、地域との交流、地域への誘客を促します。また、知られざる北海道、新しい北海道と出会える、独自性のある施設になります。地域の風景を感じながら食事やお酒を楽しめます。

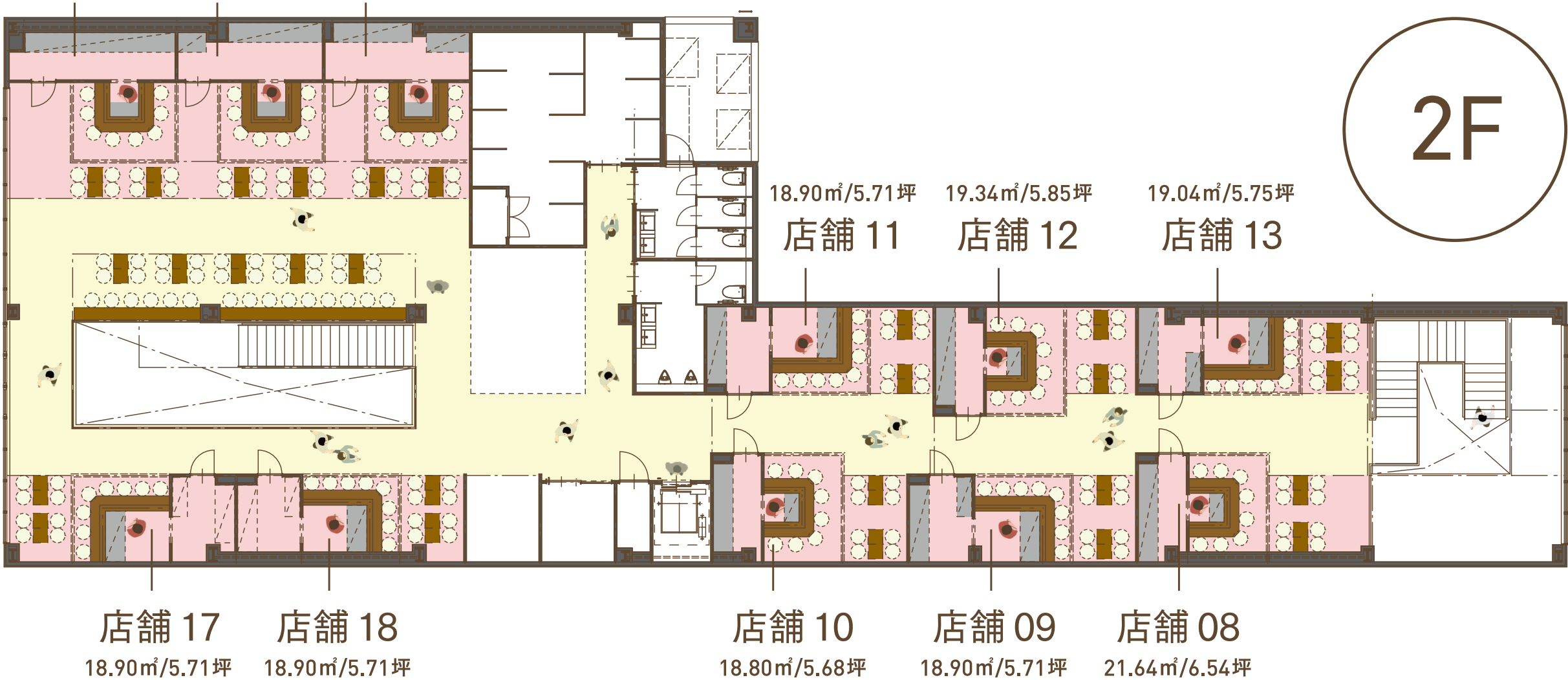








28.11㎡/8.50坪    24.44㎡/7.39坪    24.44㎡/7.39坪  
店舗 14    店舗 15    店舗 16







※画像はイメージです





※画像はイメージです









※画像はイメージです



